



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡(鶴岡市錦町2-10) 例会日 毎週火曜日(12:30~13:30)

平成29年5月9日(火) 第2800回 例会 (本年度第35回)

5月23日(火)	孟宗汁家族例会
5月30日(火)	ゲストスピーチ 羽黒高校 小林ましろさん(青少年交換派遣候補学生)
6月 6日(火)	呈茶会
6月13日(火)	ゲストスピーチ 元きらやか銀行 専務 和田英光氏

Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/>

## 会長報告

会長／加藤亨

28・29日、東京東江戸川RC島村会長、城戸会長エレクトと、オーストラリア在住の作家、松平みなさんの3名が来鶴されました。松平さんは、江戸川区の出身で、藤沢周平ファンであるご本人の希望による訪問でした。29日アテンドいただいた小林さん、友行さん、武田さん、富樫さん、富田さんありがとうございました。

28日は当初市長への表敬訪問でしたが、市長は当日松ヶ丘開墾場の日本遺産登録決定で急遽、東京出張になり副市長との懇談になったようですが、藤沢周平記念館は2時間半じっくりと見学をなされたようです。29日は松ヶ丘、玉川寺、羽黒山の五重の塔にお連れし、斎館で精進料理のおもてなしをさせていただきました。

松ヶ丘では、日本遺産登録決定とすることで、またま鶴岡市企画部政策企画課長が居られ、少しだけ説明を受けることもできました。初めて本陣を見学し改めて鶴岡の歴史を勉強させていただきました。今月15日鹿児島の皆さんがあいでのなったときも時間が有ればお連れしたいと思います。

本日、理事会を開催しましたので報告をします。

## ①鹿児島西RCとの交流会

5月15日 18:30より紅屋 登録料7,000円

## ②ローターアクト年次大会の登録料

懇親会費5,000円のみクラブ負担

式典費3,000円と宿泊費は個人負担

## ③高畠RC50周年記念式典

富田幹事と武田さん出席(登録料10,000円クラブ負担)

## ④出羽庄内国際交流財団評議員の交代

丸山さんの任期満了により木村エレクト就任

⑤市民憲章推進協議会常任委員については従来通り青少年交換受け入れ学生のホストファミリーを早急に決める必要があります。ご協力をよろしくお願ひ致します。

次週例会終了後今年度最後のクラブ協議会を開催します。各理事、委員長の皆さんは活動報告をお願いします。欠席の方は代理を指名して頂き報告をお願いいたします。

6月2日のインタークト年次大会には私が出席致します。最後にクラブ会計が大変切迫しております。本会計を締めるためにはスマイル会計より50万借り入れを行ない、集金後スマイル会計に返金したいと思います。又今後の行事参加は一部個人負担でお願いをすることもありますので、ご理解とスマイルへのご協力をお願いして会長報告といたします。

## 幹事報告

幹事／富田喜美子

## ○佐々木ガバナー補佐

現・次期 会長・幹事会のご案内

日時：5月30日(火) 17時～

場所：和心 登録料：5,000円

## ○ガバナー事務所

インタークト年次大会の案内

日時：6月2日(金) 登録：9:00～

場所：山形グランドホテル

テーマ：奉仕之心、おもてなしの心

登録料：5,000円

## 庄交グループの成長戦略②

㈱庄交ホールディングス 代表取締役社長 國井英夫氏

今地域で起きている社会現象は、人口減少と高齢化です。これに対して庄交グループはどう対応していくかを少しお話し致します。

## 出席報告

会員数	33名
出席	23名
出席率	82.14%
前々回確定出席率	89.29%

■RI会長 ジョン・F・ジャーム ■地区ガバナー 長谷川 憲治

■会長／加藤亨 ■副会長／武田啓之 ■幹事／富田喜美子 ■会長エレクト／木村 節

■会報委員会／阿蘇司朗・迎田健・菅原成規・前田優・真島吉也

事務局：山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376

## ★乗り合いバス事業の変革

皆さんご存知の通り、今の乗り合いバスは朝夕学生が乗る以外はガラガラで空気を運んでいるようなものです。毎年1億以上の赤字を出しています。何とか事業を継続できているのは、国、県、鶴岡市、酒田市からそれぞれの路線の位置付けに応じた補助金を頂戴しているからです。今までいきますと、黒字になることはないのですが、収益の問題を話すのではなくて、この高齢化社会にどう地域バス会社として向き合っていくのかを考えています。

今までガラガラの路線バスだったのが今では満杯で大変な黒字を出しているという地方のバス会社に北海道帯広地方の十勝バスというのがあります。十勝バスは乗車の意思を示したところではいつでも止める方式をとっています。庄内交通も温海の越沢地区で同じことをやっています。これを今度鶴岡市内に拡大できないかと考えています。それと同時にプリペイドカードの導入、人の動態に適した路線の組換え、バスの小型化、女性ドライバーの登用などの計画を進めています。

## ★買物難民への対応

今、中山間地の一人暮らし世帯が急激なスピードで増えています。そういう方々が免許返上となってくると、誰が通院とか買物をやってくれるのかということが非常に社会問題になってくる。

それに対応して私共は、Sモールというショッピングセンターを持っているわけですから、そこでワンストップショッピングができる体制をとりたいと考えています。例えば温海方面からは必ずバスター・ミナルに止まりますので、いろいろ買物をしていただくことができる。先ほどのフリーで乗り降りできるという仕組みが実現できれば、免許を返上しても、生活をしていく上で大きな不便は無いと思っています。今後鶴岡市と一緒に取り組んで参ります。

## ★交流人口の増加について

大阪・京都・東京は、ゴールデンエリアで外国の方がたくさん来ています。そこから次の日本、今まで知らない日本ということで全国各地域が競っているわけです。私共は最低限選択肢を持つということで、乗換え無しの直行バスを今回走らせました。ANAの傘下に入ったピーチ航空が関西国際空港から仙台空港まで日に4便、7月からもう2便増便するということで関西方面から仙台の方には若い人達がいっぱい来ています。平均すると、片道9千円前後です。私共は、4月1日から仙台国際空港～庄内便を走らせました。

今回サムライシルクとして日本遺産に指定されたのは大変大きな力になります。出羽三山と合わせて一つの行政単位に二つの日本遺産があるという地域は全国初です。これはインバウンドの集客上、大変よい追い風になります。

鶴岡市の人口は13万を割り込み、12万9千人になりました。10年後20年後には、7万人台に

なるといわれています。人の数でご商売をされている場合は他社を食うか、間口を狭めるか、コストを削るかという選択に迫られます。我々グループは、間口を狭める部分と交流人口を増やすことによって得られる経済効果を吸収していく、二つの戦略を打とうとしています。

この地方における観光業は成長産業だと言われています。社内旅行など会社の経費で行く旅行は激減し、これからの中核は個人です。海外の方々はもう全部自分で動くという形になってきています。28年度2000万人という政府目標に対して、2400万人が来日しました。2020年の4000万人は確実に視野に入っているということが言えます。ただそれが、大阪・京都・東京あとは、東北をすっとばして北海道に集中するところが問題だということです。東北が企画力を練って、戦略をたてないと東北にはなかなか来ない。そういう点では国際空港としての仙台空港が非常に重要になるというふうに思っています。

最後に、地方公共団体と民間との関係強化がますます必要になります。私は前回リトルリスクは取るがハイリスクは取らないと申し上げました。リスクを極小化していくためにはやっぱり自治体との共同というのが非常に大きな課題になってくる。真剣に地元のために、地元に根をおろして商売をしている方々を大事にしない自治体運営というのはありえないことですね。そういう点で、もう少し自治体の皆さんの方にアプローチをするということが必要なのではないかというふうに思っております。

今回、大変名誉な機会を与えていただき、また第一ホテルをご利用いただきありがとうございました。

## 香員会報告

### 出席委員会

#### ◆ゲスト

米山獎学生 マリエッタさん

(株)庄交ホールディングス 代表取締役社長 國井英夫氏

#### ◆メイクされた方

阿部純次君 丸山隆志君 佐藤詩郎君 佐藤友行君  
武田啓之君 加藤亨君 小林健郎君 越智茂昭君  
佐藤孝子君 富樫松夫君

西川富美子君 富田喜美子君 榎本久静子君

## スマイル

武田啓之君 適確な指摘大変参考になりました。

佐藤孝子君 國井社長に謝意。連休孫達と賑やかに。

真島吉也君 3人目の孫が生まれました。

西川富美子君 國井社長に謝意。米山へご寄附を!

阿部純次君 祝! サムライシルクが日本遺産に。

富樫松夫君 國井社長に謝意。

加藤一弘君 國井社長に謝意。スマイルへ協力を!